

「とつかフューチャーセッション」スポンサーシップのご案内

NPO法人こまちぷらすでは、地域課題を考えアクションを起こしていく主体市民を増やしていく取り組みの一環で「とつかフューチャーセッション」を年3回開催しています。（2016年～）

テーマは回毎に「子育て」「障がい」「介護」という当事者性のある3大テーマをベースに、当事者、支援者、企業、行政、地域といった異なる立場の人が30人～50人程度参加しています。ミニ講演会と、当事者の声を可視化したツールを使用したワークショップを通し、立場を超えて共に考える対話の場となっております。

この対話の場の継続を一緒に支えてくださるスポンサー・パートナーを募集しております。

ポイント①

～パブリックコメントの活用～

横浜市の施策によせられたパブリックコメントとアンケートから抽出した「当事者の声」をもとにワークを実施。「その声に対して自分が取り組めることは何か」を、多様なセクターとネットワークを築きながら共に考える。

ポイント②

～多様な立場の方の交わり～

当事者・支援者・企業・行政・地域といった様々な立場の方が交わるよう、お申し込みの段階から当日の席順まで人数や組み合わせを設計。

ポイント③

～他人事から我が事へ～

当事者性の高いテーマでの実施を繰り返して行うことにより、それぞれが自身の関心事から入り、そこから次のテーマの回への参加につながっている。「子育て中のお母さんが介護について考える」「介護関係の支援者が障がいのある人の声を見て自分に何ができるかを考える」といった循環と効果も生まれている。

A. 年間スポンサー 一口 10万円

「とつかフューチャーセッション」年間通しのご支援。
年3回開催する各フューチャーセッションのチラシ及びSNS等での発信の際に年間で貴社名またはロゴを掲載いたします。

B. セッションオーナー 一口 5万円

「とつかフューチャーセッション」の各回へのご支援。
各開催分1回につき、チラシ及びSNS等での発信の際に記者名またはロゴを掲載いたします。

C. デザインパートナー 一口 15万円～

貴社ご希望のテーマの持ち込みによる開催。
開催時期や内容などご相談いただきながらワークショップを組み立てます。

お申込み・お問い合わせ等は下記まで

こまちぷらすHP

